

# ゴウカライズ

2024.2.25

# 一橋大学

# 数学

# 解答速報



1  $\sum_{k=1}^m k(n-2k) = 2024$  を満たす正の整数の組  $(m, n)$  を求めよ。

$$\begin{aligned} \sum_{k=1}^m k(n-2k) &= n \sum_{k=1}^m k - 2 \sum_{k=1}^m k^2 \\ &= n \cdot \frac{m(m+1)}{2} - 2 \cdot \frac{m(m+1)(2m+1)}{6} \\ &= \frac{m(m+1)}{6} \{3n - 2(2m+1)\} \quad \text{であるから,} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \sum_{k=1}^m k(n-2k) = 2024 &\Leftrightarrow m(m+1)(3n-4m-2) = 6 \cdot 2024 \\ &\Leftrightarrow m(m+1)(3n-4m-2) = 2^4 \cdot 3 \cdot 11 \cdot 23 \dots \textcircled{1} \end{aligned}$$

$m > 0$  としよ。  $3n - 4m + 2 > 0$  が従うので、  
 $m, m+1, 3n - 4m + 2$  のいずれも  $2^4 \cdot 3 \cdot 11 \cdot 23$  の正の約数である、  
 そして、 $m, m+1$  は連続する2整数なので、一方は奇数であり、

$2^4 \cdot 3 \cdot 11 \cdot 23$  の正の約数のうち奇数であるものは、  
 $1, 3, 11, 23, 33, 69, 253, 759$  のみであるので、 $m$  と  $m+1$  の一方はこれらのうちの1つと一致する。

これと、 $m^2 < m(m+1)(3n-4m-2) = 2^4 \cdot 3 \cdot 11 \cdot 23 < 11^2$  より  $m \leq 110$  であり、さらに  
 $10, 32, 34, 68, 70$  は  $2^4 \cdot 3 \cdot 11 \cdot 23$  の正の約数でないことに注意すれば、  
 $m = 1, 2, 3, 11, 22, 23$  が必要となる。

- (i)  $m=1$  のとき  $n=2026$  となり適。
- (ii)  $m=2$  のとき  $n=678$  となり適。
- (iii)  $m=3$  のとき  $n=342$  となり適。
- (iv)  $m=11$  のとき  $n=46$  となり適。
- (v)  $m=22$  のとき  $n=38$  となり適。
- (vi)  $m=23$  のとき  $n=\frac{116}{3}$  となり適。

$\therefore$  以上より  $(m, n) = (1, 2026), (2, 678), (3, 342), (11, 46), (22, 38)$  //

2

$a, b$  を実数とする。曲線  $C: y = x^2$  と曲線  $C': y = -x^2 + ax + b$  はある点を共有しており、その点におけるそれぞれの接線は直交している。  $C$  と  $C'$  で囲まれた部分の面積の最小値を求めよ。

— 橋

$$\begin{cases} y = x^2 & \text{--- ①} \\ y = -x^2 + ax + b & \text{--- ②} \end{cases}$$

$$\text{①} - \text{②}: 2x^2 - ax - b = 0$$

解  $a$  には  $x$  と  $-x$ 。

$$\text{①}, \text{②} \text{ 共. } \begin{cases} y' = 2x \\ y' = -2x + a \end{cases} \quad \text{ゆえ. } 2x(-2x + a) = -1$$

$$x \neq 0 \text{ とき;} \\ a = 2x - \frac{1}{2x}$$

$$b = 2x^2 - 2x^2 + \frac{1}{2} \\ = \frac{1}{2}$$

① - ② の 2 解を  $\alpha_1, \alpha_2$  とする。 ( $\alpha_1 < \alpha_2$ )

$$\text{よって. } S = \int_{\alpha_1}^{\alpha_2} (-2x^2 + ax + b) dx$$

$$= \frac{1}{3} (\alpha_2 - \alpha_1)^3$$

$$\left\{ (\alpha_2 - \alpha_1)^2 \right\}^{\frac{3}{2}} = \left\{ \left( \frac{a}{2} \right)^2 + 2b \right\}^{\frac{3}{2}} = \left( \frac{a^2}{4} + 1 \right)^{\frac{3}{2}} \geq 1 \\ (a=0 \text{ で等号成立})$$

$\therefore (a, b) = (0, \frac{1}{2})$  のとき  $S$  の最小値は  $\frac{1}{3}$  //

3

$f(x)$  は  $x$  に関する 4 次多項式で 4 次の係数は 1 である。 $f(x)$  は  $(x+1)^2$  で割ると 1 余り,  $(x-1)^2$  で割ると 2 余る。 $f(x)$  を求めよ。

$$f(x) = x^4 + ax^3 + bx^2 + cx + d \text{ とする。}$$

$$f(x) = (x-1)^2 P_1(x) + 2 \text{ の形にする。}$$

$$f'(x) = (x-1) P_2(x) \text{ の形にする。}$$

$$\text{よって } f(1) = a + b + c + d + 1 = 2$$

$$f'(1) = 3a + 2b + c + 4 = 0$$

$$f(x) = (x+1)^2 Q_1(x) + 1 \text{ の形にする。}$$

$$f'(x) = (x+1) Q_2(x) \text{ の形にする。}$$

$$\text{よって } f(-1) = -a + b - c + d + 1 = 1$$

$$f'(-1) = 3a - 2b + c - 4 = 0$$

$$\text{よって } (a, b, c, d) = \left(-\frac{1}{4}, -2, \frac{3}{4}, \frac{5}{2}\right)$$

$$\text{よって } f(x) = x^4 - \frac{1}{4}x^3 - 2x^2 + \frac{3}{4}x + \frac{5}{2}$$

4 実数  $a, b$  は  $-1 < a < 1, -1 < b < 1$  を満たす。座標空間内に4点  $A(a, -1, -1), B(-1, b, -1), C(-a, 1, 1), D(1, -b, 1)$  をとる。

- (1)  $A, B, C, D$  がひし形の頂点となるとき、 $a$  と  $b$  の関係を表す等式を求めよ。  
 (2)  $a, b$  が (1) の等式を満たすとき、 $A, B, C, D$  を頂点とする四角形の面積の最小値を求めよ。

4 (1) 対角線が直交し、各辺の長さが等しければよい

$$\vec{AC} = (-2a, 2, 2)$$

$$\vec{BD} = (2, -2b, 2)$$

$$\vec{AC} \cdot \vec{BD} = 0 \Leftrightarrow -4a - 4b + 4 = 0 \Leftrightarrow a + b = 1 \dots \text{答}$$

$\therefore a$  と  $b$  が  $|\vec{AB}| = |\vec{AD}| = |\vec{CB}| = |\vec{CD}|$  となり、ひし形である

(2) ひし形の面積を  $S(a)$  とする。

$$S(a) = \frac{1}{2} |\vec{AC}| |\vec{BD}|$$

$$= \frac{1}{2} \cdot 2\sqrt{a^2+2} \cdot 2\sqrt{a^2-2a+3}$$

$$= 2\sqrt{a^4 - 2a^3 + 5a^2 - 4a + 6}$$

$f(a) = a^4 - 2a^3 + 5a^2 - 4a + 6$  とし、 $f(a)$  の最小値を考える。

$a = -b$  と  $-1 < b < 1$  より  $0 < a < 1$  に注意し、

$$f'(a) = 4a^3 - 6a^2 + 10a - 4$$

$$= 2(2a^3 - 3a^2 + 5a - 2)$$

$$= 2(2a-1)(a^2 - a + 2)$$

$$a \quad \left| \begin{array}{ccc} (0) & \dots & \frac{1}{2} & \dots & (1) \end{array} \right.$$

$$f'(a) \quad \left| \begin{array}{ccc} - & 0 & + \end{array} \right.$$

$$f(a) \quad \left| \begin{array}{ccc} \searrow & \frac{81}{16} & \nearrow \end{array} \right.$$

$\therefore$  (1) より  $f(a)$  の最小値は  $f\left(\frac{1}{2}\right) = \frac{81}{16}$

$\therefore$  求めた最小値は  $S\left(\frac{1}{2}\right) = \frac{9}{2} \dots \text{答}$

第5問

$n$  を3以上の奇数とする。円に内接する正  $n$  角形の頂点から無作為に相異なる3点を選んだとき、その3点を頂点とする三角形の内部に円の中心が含まれる確率  $p_n$  を求めよ。

$n \geq 5$  とする。  $n$  個の頂点に反時計回りに  $P_1, P_2, \dots, P_n$  とラベルをつける。3点を頂点とする三角形が円の中心を内部に含まないことは、ある中心を通る直線  $\ell$  が存在して3点が  $\ell$  に関して同じ側にあることと同値である。  $\ell$  で区切られた円弧において、3点を反時計回りに  $A, B, C$  と定める。この定め方は  $\ell$  の取り方には依存せず、3点の組に対して一意に定まる。  $A$  が  $P_n$  であると仮定する。

$k = \frac{n-1}{2}$  とおく。  $B = P_b, C = P_c$  であるとする、三角形  $ABC$  が  $O$  を含まないことから  $0 < b < c \leq k$  である。このような  $b, c$  の選び方は  ${}_k C_2$  通りなので、  $A$  の位置が  $n$  通りあることに注意すると求める確率は

$$p_n = 1 - \frac{{}_n C_2}{{}_n C_3} = 1 - \frac{3(n-3)}{4(n-2)} = \frac{n+1}{4(n-2)}$$

である。

$n = 3$  のとき、  $p_3 = 1$  であり、  $n = 3$  のときも  $p_n = \frac{n+1}{4(n-2)}$  は成り立っている。